

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2025
Jtitle	慶應義塾大学大学院法学研究科論文集 (Proceedings of Keio University Graduate School of Law Studies in Law and Politics). No.65 (2025.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069591-00000065--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目 次

小選挙区比例代表並立制下の補欠選挙分析	
——汚染効果の検証と野党候補者集約の 成立条件——	浅野 孝太 1
宇宙関連技術・物品に関する米国輸出管理規制の検討	
——2024 年規制改正案を踏まえて——	江頭龍士郎 49
島嶼侵攻に対する通常抑止の失敗	
——フォークランド諸島奪還に向けた英国の 政策決定過程、1982 年——	谷口 聡基 133
非政党内閣期の中島知久平	
——八角資料を通じて——	豊田 竜平 179
憲政会系官僚政治家・江木翼の基礎的研究	
.....	山中 惇敏 265
文化大革命における武闘の発生および収束の再検討	
——河北省保定市を事例として——	楊 兆寧 355
2024 年度大学院法学研究科修士 学位論文一覧	429

※執筆者の所属は、論文提出時（2024 年度）のものである。